

令和3年度

施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園
----------	-----------

番号	91
----	----

令和3年度

施設評価調書

施設の名称……下田幼稚園

所管担当課……教育委員会学校教育課

令和3年7月

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園	番号	91
-------	----------	-----------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設置目的	幼稚園教育の基本に基づいて展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成するよう、家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培う。					
運営事業名	R元年度	R2年度目標値	R2年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
幼稚園管理運営事業	31人	105人	28人	90.3%	26.7%	E
設置目的に対する総合評価						
目的達成度の評価基準	・目標値＝定員 ・実績値＝入園者数 ◎目標達成率：5段階評価の基準をA90%以上、B70%以上、C50%以上、D30%以上、E10%以上とする。					

2 現状分析(Check)

運営事業の意義と現状	幼児期における教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なもので、幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培う幼児教育を目的とする場である。近年は少子化だけでなく働く親が増えている中、保育所利用を希望する家庭が多いため、幼稚園希望者が少なくなっている状況がある。
上記の原因	少子化の進行、雇用や生活スタイルの多様化による保育ニーズの変化、財政の逼迫と施設の老朽化によるもの。

3 次年度以降への改善点(Action)

具体的な改善方策	少子化の進行及び利用ニーズの変化により、今後幼稚園利用者を減少していくと考えられる。適正な集団規模による幼児教育の実践のため、幼稚園の今後のあり方について検討していく。		
R3年度運営事業と目標値	運営事業名	R3年度目標値	備考
	幼稚園管理運営事業	105人	

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運営事業名	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
総合評価	D	D	D	D
幼稚園管理運営事業	34人	34人	31人	28人
	D	D	D	D

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園	番号	91
-------	----------	-----------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		R 元年度値	R2 年度目標値	R2 年度実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	31 人	105 人	28 人	90.3 %	26.6%
	B 年間経費 (除く収入)	42,391,565 円	40,343,000 円	42,842,518 円	101%	94.2%
	B/A	1,367,470 円	384,219 円	1,530,090 円	111%	25.1%
②光熱水費		1,118,424 円	1,056,000 円	912,355 円	81.6%	86.4%
③消耗品費		300,996 円	261,000 円	730,485 円	242%	35.7%
効率性指標の考え方等		・A＝年度末時点での園児数 ・目標値＝定員 ・実績値＝入園者数 ◎目標達成率：5段階評価の基準をA90%以上、B70%以上、C50%以上、D30%以上、E10%以上とする。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	各クラスに1～9名の園児が在籍しており、幼児教育を行ううえで手厚く指導の行き届く環境で教育が実施されている。一方、園児数の減少に対し、年間経費は増加傾向であり、年々非効率な運営を強いられている。
----------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	少子化の進行及び利用ニーズの変化により、今後幼稚園利用者を減少していくと考えられる。適正な集団規模による幼児教育の実践のため、幼稚園の今後のあり方について検討していく。		
R3 年度効率性 の 目 標 値	①利用単位当たり経費B/A	377,447	
	②光熱水費	880,000	
	③消耗品費	401,000	

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H29 年度	H30 年度	R 元年度	R2 年度
①利用単位 当たり 経費	目標値	105 人	105 人	105 人	105 人
	A 実績値	34 人	33 人	31 人	28 人
	B 実績値	43,353,542 円	40,575,756 円	42,391,565 円	42,842,518 円
	B/A	1,275,104 円	1,299,568 円	1,367,470 円	1,530,090 円
	対前年比	104.7%	101.9%	105.2%	111.8%
	目標達成率	32.8%	31.4%	30%	25.1%
②光熱水費	目標値	1,116,000 円	1,017,000 円	1,138,000 円	1,056,000 円
	実績値	1,023,216 円	1,016,829 円	1,118,424 円	912,355 円
	対前年比	99.2%	99.3%	110%	81.6%
	目標達成率	109%	100%	101.8%	86.4%
③消耗品費	目標値	330,000 円	323,000 円	307,000 円	261,000 円
	実績値	329,798 円	322,569 円	300,996 円	730,485 円
	対前年比	99.9%	97.8%	93.3%	242%
	目標達成率	100%	100%	102%	35.7%

令和3年度

施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園
----------	-----------

番号	91
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H30 年度	R 元年度	R2 年度
	①有料部分の 年間経費	使用料等を徴収する部 分の年間経費	円	40,575,756	42,391,565	42,842,518
	②受益者負担 額	施設の本来の目的によ る使用料等の年間総額	円	3,274,821	1,585,400	696,000
	③受益者負担 比率	②÷①	%	8.1	3.8	1.6
	④補正受益者 負担額	減免者より正規の料金 を徴収したと仮定した 場合の受益者負担額	円	3,274,821	1,585,400	696,000
	⑤補正受益者 負担比率	④÷①	%	8.1	3.8	1.6

運営に掛 かる税負 担 (市民負担)	年度		H30 年度	R 元年度	R2 年度	R3 年度(予算)
	人口（4月1日：人）		21,937	21,492	21,080	20,734
	人口1人あ たり（円/ 人）	運営経費（収入除 く）	1,849.7	1,906.3	2,032.4	1,911.4
		年間総経費	1,933.8	1,832.6	1,999.3	2,129.6

令和 3 年度	施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園	番号	91
---------	----------	-----------	----	----

利用者満足度調査

実施の有 無	☒ 有 ☐ 無		調査の方法	アンケート	R2 年度調査数	30 件
○貸館利用者向け 1 調査結果						
設問		回答種類	H30 年度 回答数	R 元年度 回答数	R2 年度 回答数	
園は教育目標、重点 目標の達成に向けて 努力していますか		A(している) B(や やしている) C(あ まりしていない) D (していない)	A 30 B 3 C 0 D 0	A 28 B 2 C 0 D 0	A 26 B 2 C 2 D 0	
お子さんは、登園を 楽しみにし、楽しい 園生活を送っていま すか		A(している) B(や やしている) C(あ まりしていない) D (していない)	A 31 B 2 C 0 D 0	A 28 B 2 C 0 D 0	A 27 B 2 C 1 D 0	
園は遊びを充実させ たり環境を整えたり するための指導の工 夫改善を行っていますか		A(している) B(や やしている) C(あ まりしていない) D (していない)	A 32 B 1 C 0 D 0	A 28 B 2 C 0 D 0	A 24 B 4 C 2 D 0	
園は家庭への連絡、 たよりの発信等を通 して、家庭との連携 を円滑に図っていま すか		A(している) B(や やしている) C(あ まりしていない) D (していない)	A 29 B 2 C 2 D 0	A 25 B 5 C 0 D 0	A 24 B 4 C 2 D 0	
お子さんは行事を楽 しみ、また行事によ って子どもの生活が 豊かなものになって いますか		A(している) B(や やしている) C(あ まりしていない) D (していない)	A 32 B 1 C 0 D 0	A 28 B 2 C 0 D 0	A 25 B 2 C 3 D 0	
※今年度寄せられたクレーム等 園での様子をもっと写真で紹介してほしい。						
2 調査結果から読み取れること						
自由記入欄では友だちと関わりながら楽しさや達成感、思いやりの気持ちが育っているとの回答がみられた。子ども達の内面の育ちや仲間と一緒に遊びを楽しんでいる姿が評価されている。家庭との連携について伝達が十分でなかったと思われる回答も少数あったため、よりきめ細やかに伝える努力が必要であることが読み取れる。						
3 次年度以降への改善点						
小規模園ならではの特色を生かし、保護者の声に耳を傾け、写真などを有効に使い、家庭との連携を図っていく。環境の工夫や遊びの充実をはかり、子ども達が主体的に活動し園生活がより楽しいものになる努力をし、その姿を発信していく。						

施設修繕計画及び備品購入計画

破損 年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
H30	印刷機 感光体ユニット	41,472	H30 修繕	
〃	給水加圧ポンプ	686,880	〃	
H30	4 歳児室エアコン整備	1,029,240	H30 整備	
R2	5 歳児室エアコン修繕	1,048,300	R2 整備	
※今後想定される維持管理事項 園庭遊具				

令和 3 年度	施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園	番号	91
---------	----------	-----------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	下田幼稚園に関しては、これまで市内における幼稚園教育の拠点施設としての役割を担ってきたが、少子化の影響や保育園を希望する保護者の増加により在園児数は減少傾向にあり、適正な集団規模による幼児教育の実践のためには、今後下田認定こども園との統廃合の検討をする必要があると思われる。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	施設の設置目的、民間事業者の未参入という下田市の現状を考えると困難であろうが、適正な運営能力を持つ民間事業者による運営は可能である。運営母体となる民間事業者がない本市の状況下では、行政が主体となって運営にあたらなければならない。
施設の管理運営と経費の妥当性	最小限の経費で維持管理を行うための効率化に努めているが、年園児数が減少しているのに対し、運営経費は増加傾向にある。
施設の性質や実費経費からみた 受益者負担の妥当性	令和元年 10 月から実施される幼児教育・保育の無償化により、給食費等の実費徴収分を除き受益者負担を求めない制度となる。
その他の管理運営上の課題	
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

令和 2 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園	番号	91
-------	----------	-----------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立下田幼稚園		2 担当課 担当係	学校教育課 こども育成係				
3 所在地	下田市一丁目 17 番 2 号		4 設置年月	大正 14 年 月 日				
5 総合計画の 位置付け	基本計画の分野	分野 2 子育て・教育						
	施策体系	施策 1 子育て支援の充実						
6 設置目的	幼稚園教育要領に基づき展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成し、家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を養う。							
7 設置根拠	下田市立幼稚園条例							
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 4,294 m ² 建築年月 平成 5 年 2 月 建築面積 (鉄骨一部木造) 647.85 m ²						
		園舎 (教室、遊戯室、職員室) 運動場						
	実 施 事 業 の 概 要	幼稚園における幼児教育 (R3.4.1) 3 歳児 1 人 4 歳児 8 人 5 歳児 9 人 合計 18 人						
	料 金 体 系	料 金 区 分	保育料 無償					
			給食費 月額 2,800 円 (8 月分を除く) (R1 料金改定)					
		主 な 料 金	種別	単位	昼	夜	昼夜	備考
	減 免 内 容							
利用料金制度 ☐ 有 ☒ 無								
施 設 運 営 方 法	☒ 直接運営							
	☐ 指定管理者制度 →		指定管理者					
	☐ 一部委託 →		委託内容					
直接従事職員	(R 3.4.1 現在) 正職員 4 名 会計年度任用職員 1 名 合計 5 名							
9 市 内 の 類似施設	下田市所有	下田認定こども園						
	民間所有							
10 取得費等	取得費及び財源内訳		令和 2 年度末残高		(備考)			
	土地取得費		土地残高		減価償却の方法			

令和3年度	施設名（愛称名）	下田市立下田幼稚園	番号	91
-------	----------	-----------	----	----

の情報 (単位：円)	建物取得費		174,089,000 円		建物減価償却後残高		51,202,664 円		・ 定額法 ・ 残存価 1 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 34 年 (償却満了 H5.2～H39.1)			
	財源内訳				年間償却額算定式							
	国・県支出金				174,089,000 円÷34 年=5,120,264 円							
	市債				市債残高		0					
	一般財源											
	寄附金等											
	物品(*万円以上)				物品減価償却後残高							
11 年間経費 等推移 (単位：円)	区 分			H30 年度決算		R 元年度決算		R 2 年度決算		R 3 年度予算		
	収入	幼稚園使用料		1,665,856		536,700		0		0		
		幼稚園給食費		1,603,065		1,045,500		693,000		308,000		
		預かり保育納付金		5,900		3,200		3,000		13,000		
	収 入 合 計			3,274,821		1,585,400		696,000		321,000		
	支 出	1 節	報酬		157,600		157,300		2,098,926		2,507,000	
		2 節	給料		19,322,400		20,274,900		19,874,400		18,042,000	
		3 節	職員手当等		7,371,595		8,441,929		8,384,824		8,322,000	
		4 節	共済費		5,118,635		5,484,865		5,284,442		5,026,000	
		(7) 節	賃金		1,415,646		2,023,410		0		0	
		7 (8) 節	報償費		6,270		5,760		7,810		8,000	
		8 (9) 節	旅費		243,444		163,745		131,848		395,000	
		10 (11) 節	需用費		4,174,310		4,142,769		3,651,257		3,074,000	
		11 (12) 節	役務費		201,838		194,958		197,972		205,000	
		12 (13) 節	委託料		523,091		532,755		536,229		541,000	
		13 (14) 節	使用料及び賃借料		806,236		856,739		1,024,830		1,060,000	
		14 (15) 節	工事請負費		1,029,240		0		1,048,300		0	
		17 (18) 節	備品購入費		84,326		0		529,100		360,000	
		18 (19) 節	負担金補助及び交付金		121,125		112,435		72,580		91,000	
		21 (22) 節	補償、補填及び賠償金		0		0		0		1,000	
		支出合計			40,575,756		42,391,565		42,842,518		39,632,000	
	減価償却費			5,120,264		5,120,264		5,120,264		5,120,264		
	市債利子			0		0		0		0		
	職員人件費											
	下田市負担年間総経費			42,421,199		45,926,429		47,266,782		44,431,264		
	備考											
12 施設利用状況等の推移	利用 状況	年 度	H30.5.1		R 1.5.1		R 2.5.1		R 3.5.1			
			クラス数	クラス数	クラス数	クラス数	クラス数	幼児数	クラス数	幼児数		
		3 歳児	1	12	1	11	1	9	1	1		
		4 歳児	1	10	1	11	1	9		8		
		5 歳児	1	11	1	9	1	10		1	9	
		合 計	3	33	3	31	3	28	2	18		
		参考：利用単位 当たり市負担額	1,285,490 円/人		1,481,498 円/人		1,594,659 円/人		2,468,403 円/人			
	算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数											
	休園日	土曜日・日曜日、祝日、夏季・冬季・春季休暇										
	教 育 時 間	4 時間										

(参考資料)